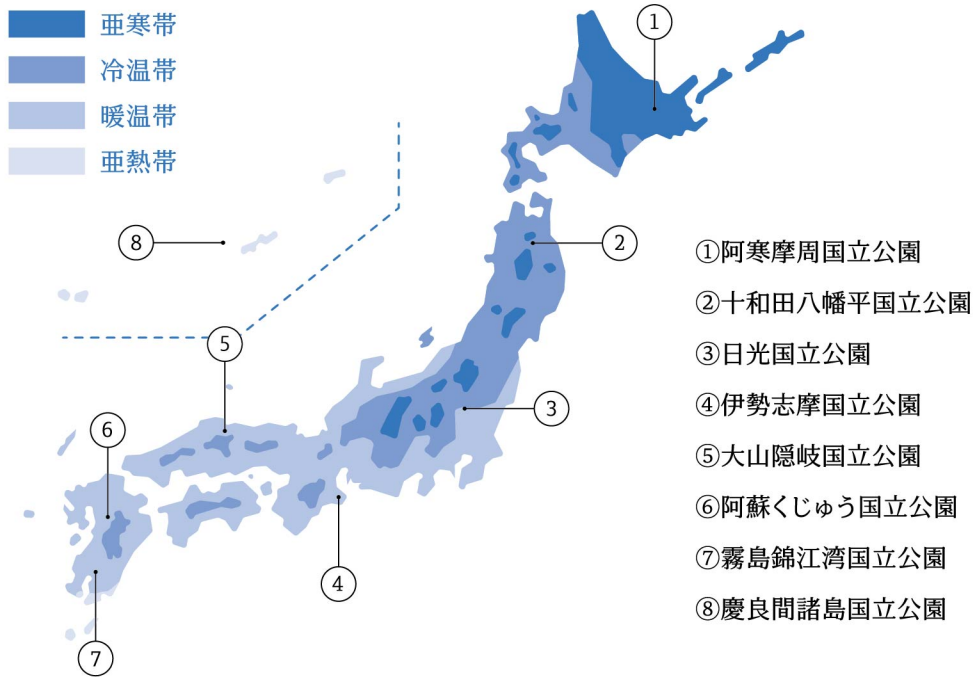


比べてみよう！国立公園

自然・生活のこよみ

- 亜寒帯
- 冷温帯
- 暖温帯
- 亜熱帯



日本には全部で34の国立公園があります。どの公園もそれぞれ独自の魅力があり、一様に語ることはできません。

日本の国土は南北3,000kmに渡って弓なりに長く伸びており、亜寒帯から、冷温帯、暖温帯、亜熱帯まで、幅広い気候帯を含んでいます。さらに地形や海流などの影響も受けて、気温、降水量、降雪量などの気象条件は、場所によって様々です。気象条件の違いにより、地域ごとに特徴的な自然環境があり、その環境に適応した植物や動物が生育・生息しています。こうした自然を背景にして人々は暮らしを営み、その地域特有の文化や信仰を育んできました。これはそれらの要素を1年間という期間で北から南まで8公園を例に切り出したものです。各要素のつながりや季節のうつろいを比べてみてください。8公園それぞれの特徴のほか、日本の自然が豊かで多様性に富んだ国であることを感じる事ができるはずです。

